

人権を守り未来を育てるために

問題の解決に向けて進むために、今通常国会で
適切な難民保護のための法律案を提出します

「難民」を正しく理解し 命が救われる日本に。 ご存知ですか？ 「難民」のこと

政府による厳しい言論統制が敷かれているエチオピアでは、反政府的な発信をするジャーナリストや編集者などが日常的に逮捕、起訴されています。そんな母国の状況を変えるべく声を上げ続けたある女性は、当局に目をつけられて二度に渡り逮捕され、1日パン一切れ、シャワーも浴びられない劣悪な獄中で2ヶ月拘束されました。大金を払わされて釈放されましたが、いつまた捕まってもおかしくない状況の中で、日本へ命懸けで逃避行してきたのです。

～エチオピアから自由を求めて～



「私は、シリアのアレッポという町の出身です。長年学校の教師をしていました。妻と3人の子供がいます。アサド政権による弾圧が厳しくなる中で、ある日、町で幼い子供が殺されるのを目の当たりにしました。私たち夫婦は、自分たちの子供を守るために、国を離れることを決意しました。他に選択肢はなく、迷う時間ありませんでした。」

～あるシリア難民の話～

難民問題に関する議員懇談会

「難民」ってどういう人たち？

紛争や人権侵害、政治的な迫害のおそれなどによって、命を守るために他に選択肢がなく、やむなく住み慣れた故郷や母国を出国した人々のことです。その中には、多くの子どもや女性たちが含まれ、命からがらに辿り着いた国が適切に保護をせず、強制送還されれば、帰国後に尊い命を失ってしまうことになりかねない方々です。経済目的等による「移民」とは全く事情が異なります。

紛争や迫害によって「難民」となる前は、私たちと同じように、普通に家や仕事があり、学校に通い、スポーツ選手や芸能人として活躍し、家族で平和な日々を過ごしていた方々です。母国で生活に困窮し、教育を受けられず、仕事やよりよい生活環境を求めて他国に自らの意思で移動する人々とは違うということ、ぜひご理解ください。

日本はこれまで「難民」にどのように対応してきたの？

インドシナ難民の受け入れのように、かつては日本も積極的に難民を受け入れた時期もありました。しかしその後は消極的になり、ここ10年はむしろ規制が強化されてきました。2019年には、約1万人が日本で難民申請を行いましたが、認定されたのはわずか44人で、全体の0.4%でした。日本では、難民認定の実務を出入国在留管理庁が担っていて、時の政権

の政治的な意向が反映されやすく、**難民申請者を「保護」するというよりは「管理」し、取り締まるという姿勢が強くなっているのです。**国際的に当たり前になっている基準や手続きと比較しても、「誰が難民」かを決める認定基準も不明確・不透明で、手続きの公平性・透明性や審査担当者の専門性も確保されておらず、難民の受け入れ体制なども不十分なままです。



ご存知ですか

皆さん、あのクイーン・オブ・ザ・ポップス・フレディー・マーキュリーや、カンフー映画で有名なジャッキー・チェンも、かつては難民だったことをご存知ですか？ 日本で「難民」と認定された方々の中にも、その後、様々な分野で活躍している人がたくさんいます。またその子供たちも、スポーツ分野や芸術分野などで活躍しており、いずれ日本を代表する名選手・芸術家になるかもしれません。



私たちが、今、適切な難民保護のための法律案を提出する理由

つまり、今の日本の法制度では、諸外国であれば**当然に保護されるべき正当な理由のある申請者ですら難民と認定されず、命の危険がある母国に強制送還されており、国際社会から強い批判を受けています。**今国会に、政府から「入管法改正案」が提出されますが、政府案では国内外から指摘されてきた問題の抜本的な解決にはつながらず、新たな罰則規定が導入される点など、かえっ

て問題が拡大するとの懸念が示されています。私たちは、この機会にあらためて「難民」についての正しい理解を広め、「**どのような場合に難民認定されるのか**」といった認定基準や審査基準、さらには収容や送還のルール**の明確化を図り、本来保護されるべき難民が正しく認定される仕組みを整備するために、この法律案を策定しました。**

日本に在留する総外国人*

295万人 (2020年6月)

80

永住者
約80万人超

30

特別永住者
約30万人超

40

技能実習生
約40万人超

20

定住者
約20万人

29

技術等
約29万人超

20

家族滞在
約20万人

4

技能
約4万人

15

日本人の配偶者
約15万人

7

特定活動
約7万人

4

永住者の配偶者等
約4万人

1

難民申請者
約1万人

28

留学生
約28万人

2019年
難民申請者

1万人

認定数 44人 (0.4%)